

派遣テレワークのコレカラ ～企業も個人も「テレワーク力」が次のテーマに～

2021年2月18日

株式会社リクルートスタッフィング
スマートワーク推進室 平田 朗子

■サービス

『人材派遣サービス』

○ A事務、営業事務、貿易事務、受付、人事、秘書、
経理、IT、メディカル、金融、営業、アパレル販売、
コスメ販売、家電携帯電話販売など

『紹介予定派遣サービス』

キャリア人材、第二新卒人材

Workstyle Maker



■従業員の働きやすさ向上を目指し、テレワーク促進等を手掛ける、 スマートワーク推進室 室長 平田朗子（ひらた さえこ）

- ・ 1985年4月 株式会社リクルート入社
- ・ 2004年10月 株式会社リクルートスタッフィング転籍
首都圏の人材派遣の営業マネジャー、営業部長などを歴任
- ・ 2011年4月 全国の派遣スタッフ数の多いクライアントに、人材派遣や
人材採用に関する総合的な提案を行う「総合戦略推進部」部長
- ・ 2015年11月 事務未経験を対象にした無期雇用派遣「キャリアウインク」の
事業責任者として立ち上げに携わる
- ・ 2016年4月 無期雇用派遣や障害者雇用など多様な働き方を推進している
「エンゲージメント推進部」部長
- ・ 2019年4月 スマートワーク推進室 室長（現職）

<お話できること>

☆人材派遣マーケットの動向やトレンド、今後の見通しについて

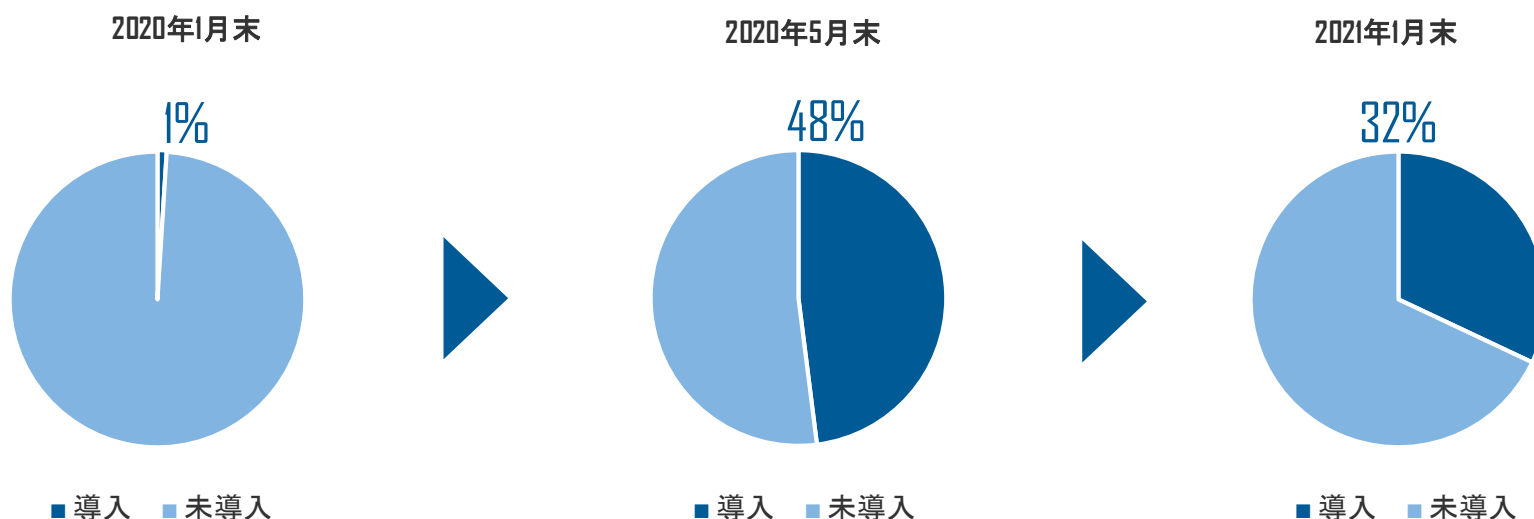
☆テレワークの動向・トレンド・ニーズについて



コロナ禍における急激な派遣テレワークの広がり

当社における派遣スタッフのテレワーク導入率は、新型コロナウイルス（以下、コロナ）感染拡大前はわずか1%であったが、コロナ禍の20年5月には48%と急激に拡大した。
現在でも32%の派遣スタッフがテレワークで就業している。

当社派遣スタッフへのテレワーク導入率



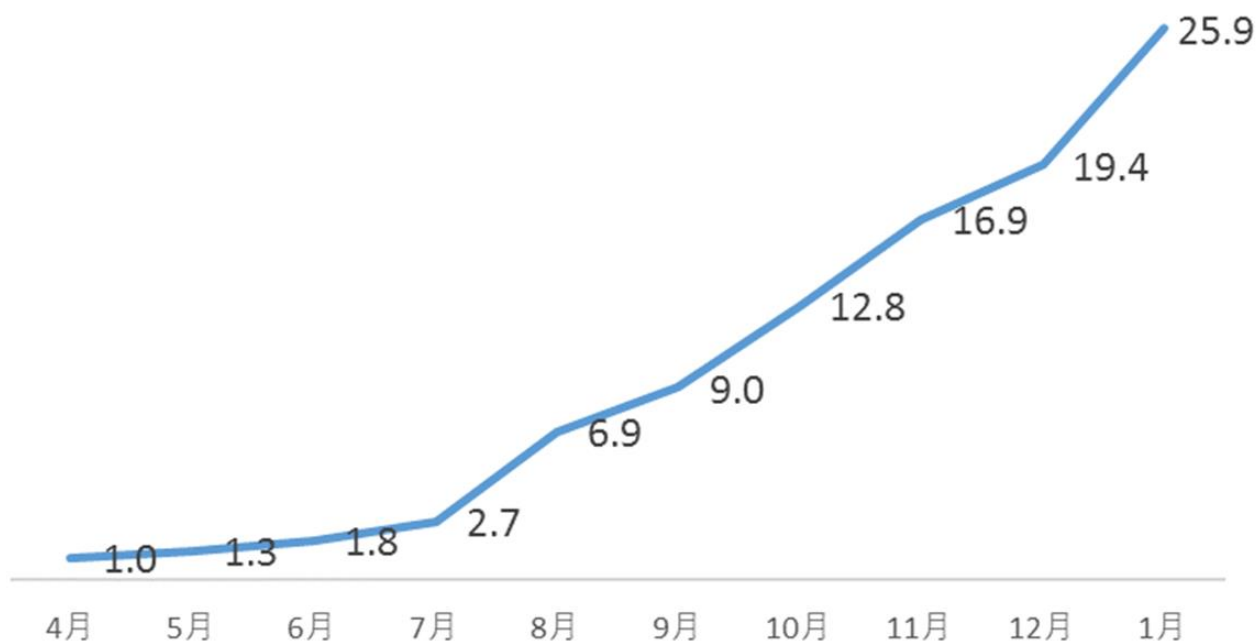
出典：リクルートスタッフィングにおける派遣テレワーク実績

テレワーク可能な求人件数の増加

テレワーク可能な派遣求人数は、2021年4月に比べ、2021年1月には25.9倍に増加している。

当社におけるテレワーク可能な求人件数の推移

※20年4月を「1」とした場合

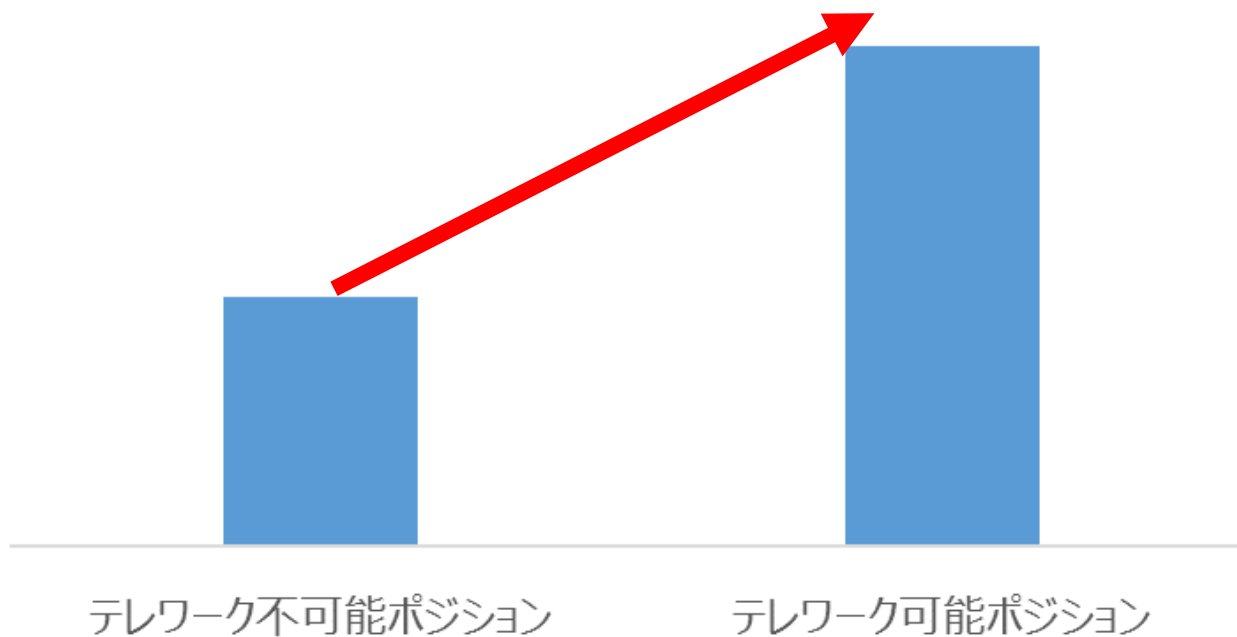


出典：リクルートスタッフィングにおけるテレワーク可能な求人実績（2020年4月～2021年1月）

テレワーク可能にすると、働き手からの応募が約2倍に増える

当社におけるテレワーク可能な求人への応募率は、通常案件の約2倍となっており、人材獲得の有効な手段になっている。

当社におけるテレワーク可能な求人の応募状況



出典：リクルートスタッフィングにおけるテレワーク可能な求人の応募実績（2021年1月）

派遣テレワークの事例

派遣スタッフのテレワークが浸透することにより、今日までに様々な事例が生まれている。

事例①

名古屋在住スタッフ×大阪の企業



(スタッフAさん)

コロナ感染リスクが高い通勤は避けたく、
落ち着くまでは仕事を休もうと思っていたが、
通勤なしで働けて大変ありがたい。

(派遣先のXさん)

なかなか見つからなかったPM経験が豊富な、
スキルの高い方が見付き助かっている。

事例②

立川在住スタッフ×横浜の企業



(スタッフBさん)

テレワークで働けるなら、
今まで考えていなかったエリアの企業のお仕事
でも出来るので、選択肢が広がった。

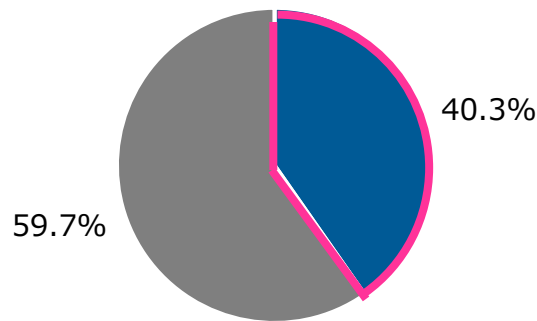
(派遣先のYさん)

Microsoft azure経験者を探していたが、
すぐに見付きとてもありがたい。

働き手の転職先における意識変化

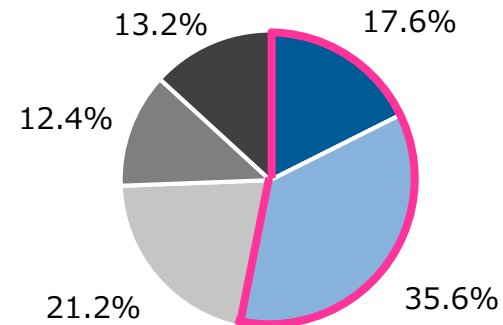
テレワークを前提とした場合、約4割の従業員が勤務可能だと思えるエリアに「変化あり」と回答。そのうち53.2%は、良い仕事があれば、「通勤に片道2時間以上かかる企業も転職先の対象になる」と回答。

Q.テレワークで働くことを前提とした場合、勤務可能だと思えるエリアに変化はありますか。（単一回答）n621



■ ある ■ ない

Q.テレワークが可能な場合に良い仕事があれば片道2時間以上かかる企業も転職先の対象になりますか。（単一回答）n250



■ 対象になる ■ やや対象になる
■ どちらともいえない ■ あまり対象にならない
■ 対象にならない

出典：リクルートスタッフィング「企業と従業員におけるテレワーク実態調査」（2021年12月）

企業側）一部地域を除く全国の20～60代男女（経営者/管理職/人事・労務担当者）n= 621

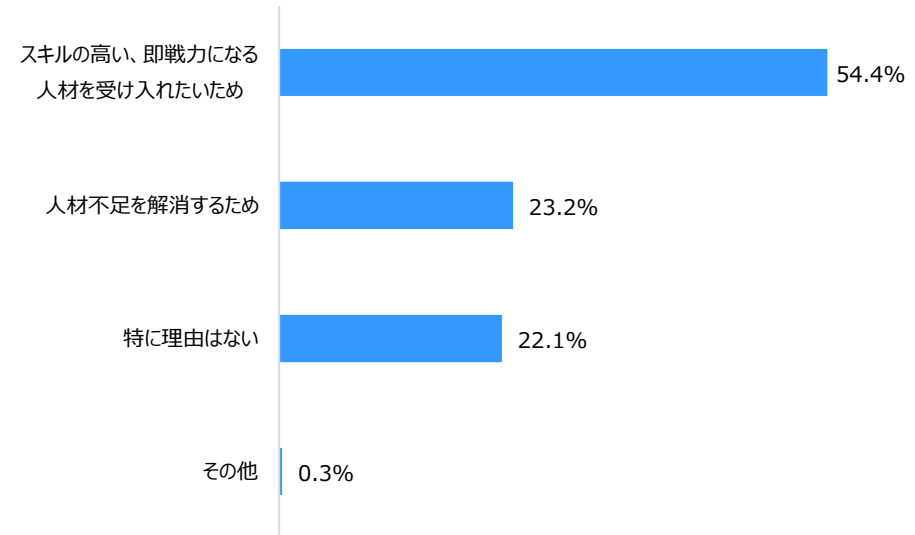
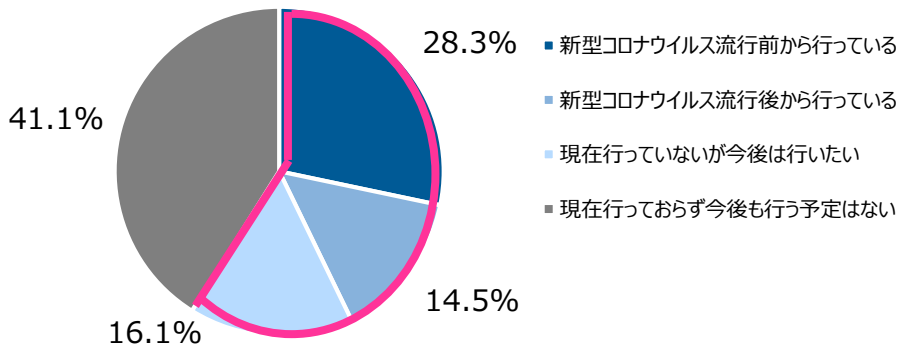
従業員側）一部地域を除く全国の20～50代男女（経営者/管理職/一般の正社員）n= 621

企業の人材調達における意識変化

テレワークを前提に、遠隔地*からも人材調達を行う企業は、コロナ前後で14.5ポイント増加、今後行いたいと回答した企業も含めると約6割の企業がより対象エリアを広げて人材の採用に積極的であることが伺えます。尚、導入理由は「即戦力人材の獲得」が最も多く、次に人材不足の解消であった。

Q.テレワークを前提に、自社の遠隔地（片道2時間以上）に居住する人材を採用されていますか。（単一回答）n621

Q.テレワークを採り入れ、片道2時間以上に居住する人材を採用している、または採用したい最も大きな理由としてあてはまるものをお選びください。（単一回答）n366



出典：リクルートスタッフィング「企業と従業員におけるテレワーク実態調査」（2020年12月）

企業側）一部地域を除く全国の20～60代男女（経営者/管理職/人事・労務担当者）n= 621

従業員側）一部地域を除く全国の20～50代男女（経営者/管理職/一般の正社員）n= 621

派遣テレワークを導入するキッカケは経営層の意思表示

1位 (42.1%) 経営層からの強い意志表示

2位 (34.0%) インフラ整備 (PC・カメラ・マイク等)

3位 (33.9%) 情報セキュリティ強化

業務スキル自己評価はテレワーク実施スタッフが高い

「OA操作自己解決力」 TW **15.1%高い**

OAソフト操作でわからないことがあったら自分で調べて解決できる

「結果に対する意識」 TW **9.2%高い**

仕事においては結果を出すことを意識している

「業務スピード」 TW **8.5%高い**

仕事は一定のスピードでこなすことができる

「資料作成力」 TW **7.2%高い**

見やすい・分かりやすい資料を作ることができる

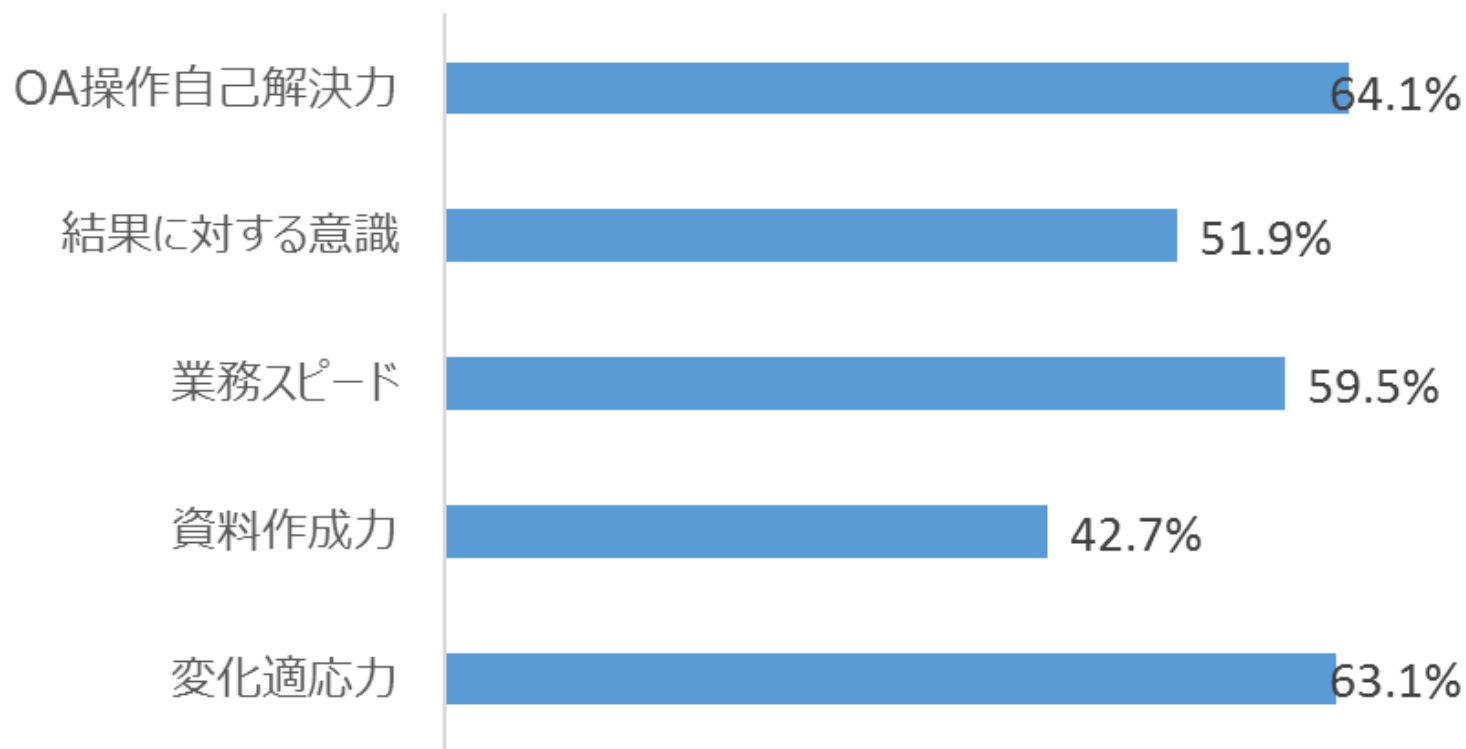
「変化適応力」 TW **7.3%高い**

状況や環境が変わっても、適応することができる

テレワーク実施により派遣スタッフのスキルが向上（本人自己評価）

テレワーク実施派遣スタッフは「テレワークすることでスキルが向上した」と回答している

（本人）テレワークすることで身に付いた/改善したと回答割合

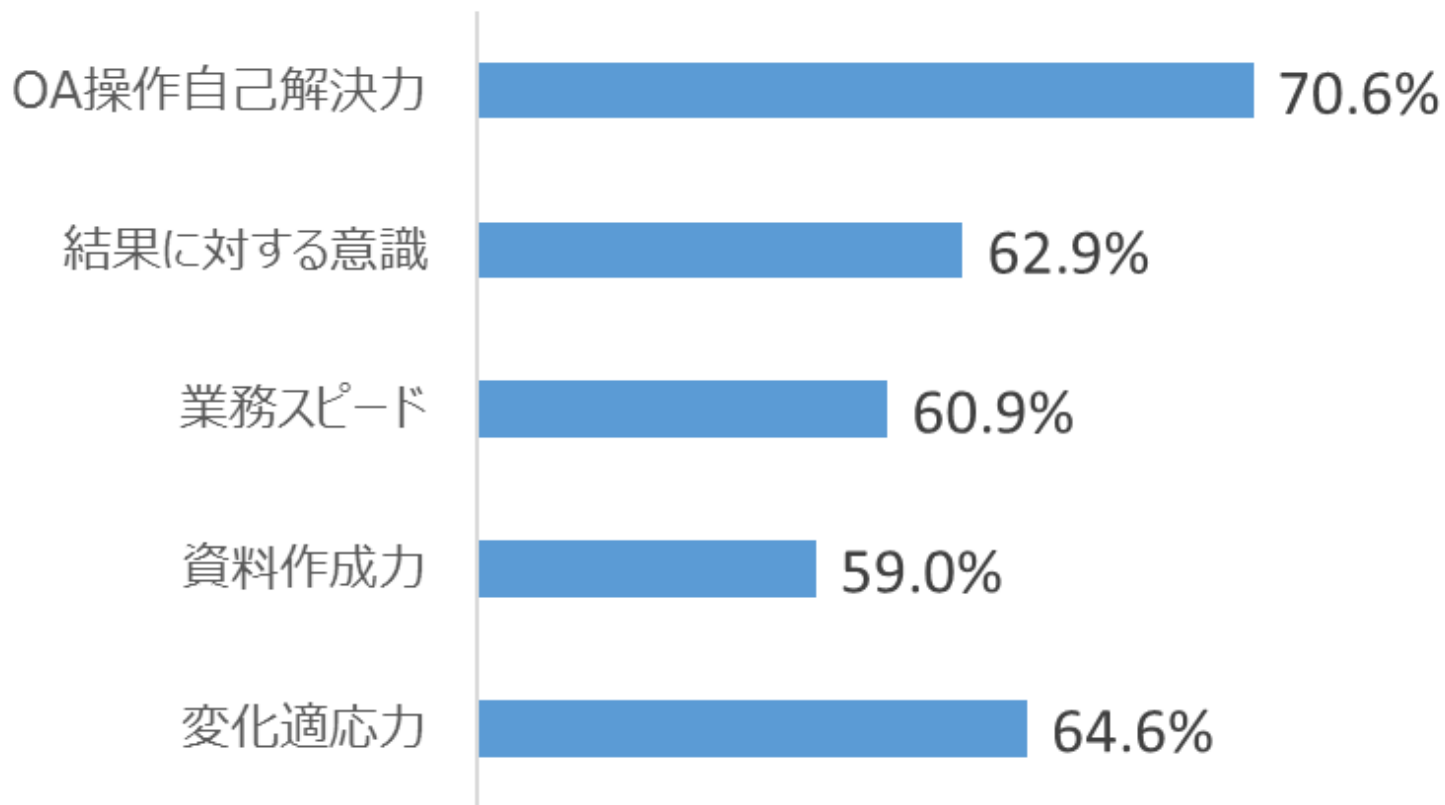


出典：リクルートスタッフィング「派遣テレワークに関する調査」（派遣スタッフ）2021年2月 n=412
（5段階評価で「とてもそう思う」「ややそう思う」回答者合計割合）

テレワーク実施により派遣スタッフのスキルが向上（企業他己評価）

テレワーク実施派遣スタッフは「テレワークすることでスキルが向上した」と回答している

（指揮命令者）テレワークすることで身に付いた/改善したと回答割合



出典：リクルートスタッフィング「派遣テレワークに関する調査」（指揮命令者）2021年2月 n=412
（5段階評価で「とてもそう思う」「ややそう思う」回答者合計割合）

派遣テレワークのコレカラ「テレワークカ」

テレワークすることで身に付く力がある

「テレワークカ」

企業側からも、テレワーク経験者を評価する声が出てきている

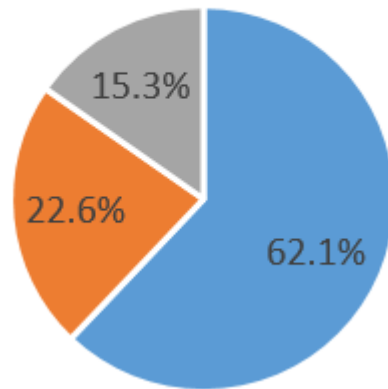
「今後派遣スタッフの導入で、テレワークの経験があることをどの程度重視しますか。」

テレワークしている派遣スタッフの指揮命令者：62.1%が重視する
テレワークしていない派遣スタッフの指揮命令者：26.0%が重視する

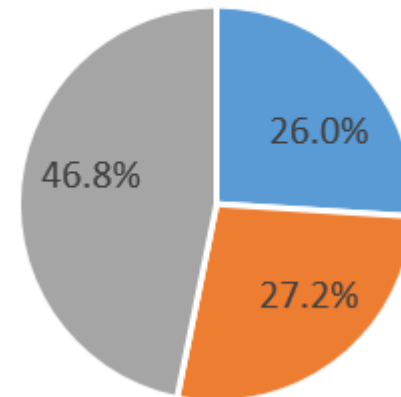
→企業自体のテレワーク経験が広がるほど、テレワーク経験者を希望する声は増えてくる
テレワーク経験で身に付く力「**テレワーク力**」は1つのスキルになってくる

派遣スタッフ導入時にテレワーク経験の重視

派遣テレワーク実施



派遣テレワーク非実施



■ 重視する ■ どちらともいえない ■ 重視しない

出典：リクルートスタッフィングテレワーク調査（2021年2月）（指揮命令者）2021年2月 n=824（実施412、非実施412）

「テレワーク力」はOAスキルと同じ、1つのスキルである

コロナ禍の「今」取り組むべきこと

企業

テレワークが働き手の能力開発になることを理解し、**テレワーク推進していく**

派遣
スタッフ

テレワークが自身の能力開発になることを**自覚化し、テレワークに取り組む**

では、企業はどこから開始すればいいか

コロナ禍の「今」取り組むべきこと

まずは、小さな単位でやってみる

いきなり全社で週5日フルテレワークを
やろうとしなくてよい

- 週に一度のテレワークから
- 部署を限定したテレワークから

小さくスタートする

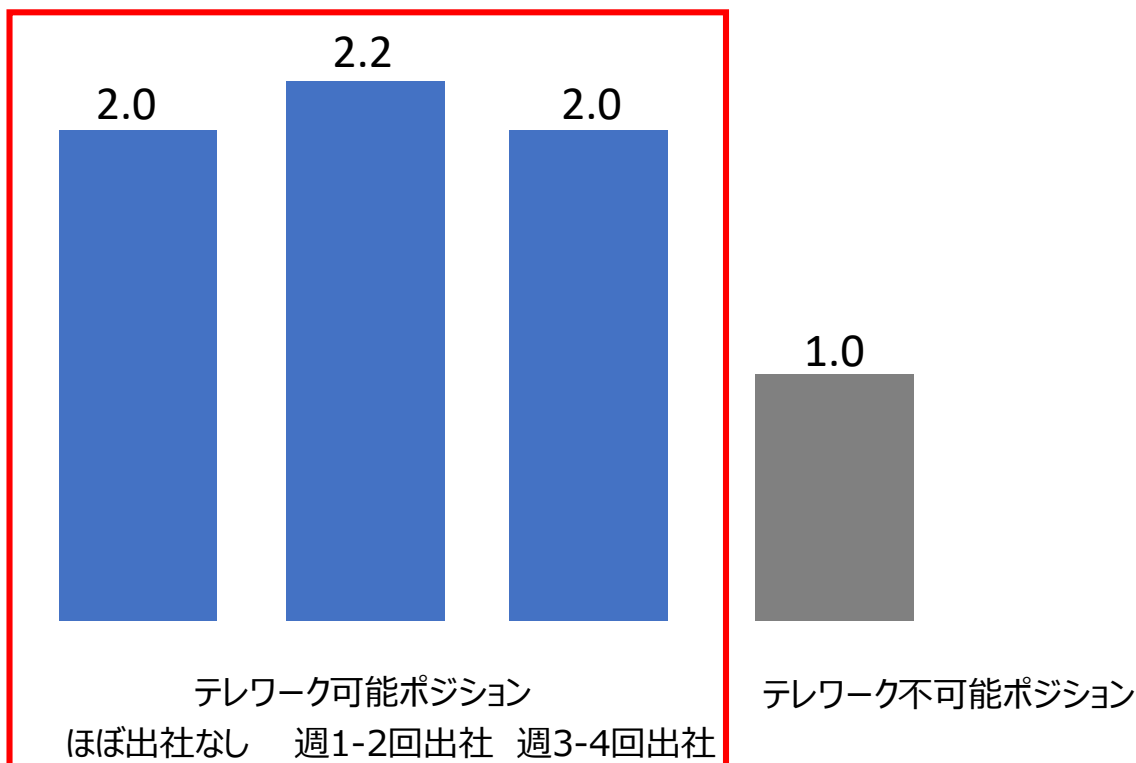
テレワーク頻度による応募状況の差はみられない

テレワーク頻度による応募状況の差は見られず、
テレワーク可能な条件にすることで、頻度に関わらず派遣スタッフの応募が約2倍に伸びている

当社におけるテレワーク可能な求人の応募状況

※テレワーク不可能ポジションを「1」とした時に、

テレワーク可能なポジションはいずれも応募は約2倍になり、テレワーク頻度による差は見られない



出典：リクルートスタッフィングにおけるテレワーク可能な求人の応募実績（2021年1月）

派遣テレワークのコレカラ「テレワークカ」

テレワークすることで身に付く力がある

「テレワークカ」